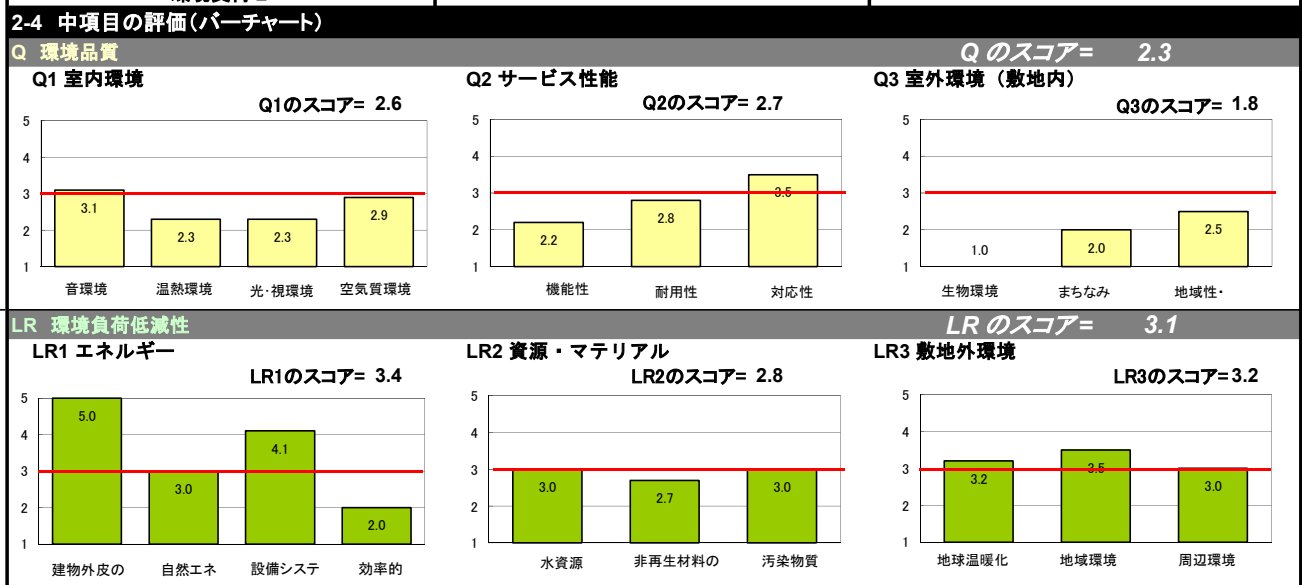
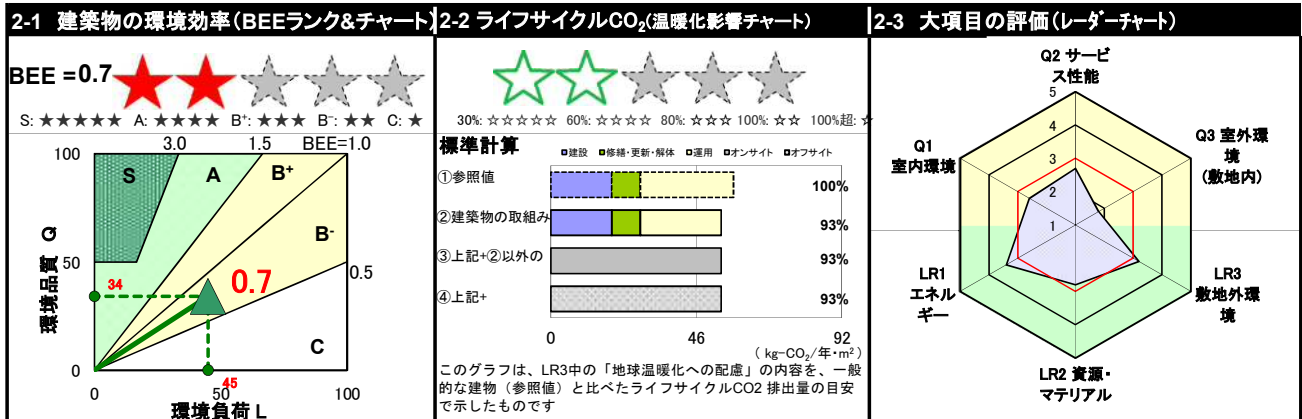


CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	竹田運輸(株)湖東町倉庫	階数	地上2F
建設地	静岡県浜松市西区湖東町字和地山	構造	S造
用途地域	市街化調整区域、法22条地域	平均居住人員	15 人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,000 時間/年
建物用途	事務所、工場、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年9月 予定	評価の実施日	2016年1月26日
敷地面積	8,193 m ²	作成者	樽松 静香
建築面積	3,177 m ²	確認日	
延床面積	5,987 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項	
総合	その他
これはCASBEE静岡(2014年版)による評価結果です。	注) 上記の6つのカテゴリ以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。
Q1 室内環境 遮音壁を使用することにより、他室への音漏れに配慮した。 開閉可能な窓を多く設け、中間期には外気の取入れを大きくするように配慮した。	Q2 サービス性能 倉庫の階高や積載荷重を高く設定し、建物の有用性を高めるよう配慮した。 食堂をリフレッシュスペースと兼用し、自動販売機を設置し休憩出来るよう配慮した。
LR1 エネルギー 熱損失・熱取得の低減につとめ、冷暖房の使用エネルギー量に配慮した。	Q3 室外環境 (敷地内) 敷地の周囲を植栽で囲むことにより、周囲への景観に配慮した。
LR2 資源・マテリアル 節水コマや節水器具を採用することにより、水資源の保護に配慮した。 高強度材や、グリーン購入法やエコマーク認定品を採用することにより、非再生性資源の削減に配慮した。	LR3 敷地外環境 大気汚染や周辺の環境が悪化しないよう配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される